

きこえとことばの教室だより



武蔵村山市立第九小学校長 小瀬 和彦

平成27年6月26日(金) NO.3 きこえとことばの教室

梅雨の季節となりました。あじさいの花が色を深め、カタツムリが葉の裏から出てきました。じめじめとした季節ではありますが、花や生き物にとっては欠かせない“恵みの雨”でもあります。暑さと湿気に負けず、体調を崩さないように過ごしてください。

市内 聴力精密検査と きこえとことばの相談が 終了しました。

聴力検査は、62名の児童に実施し、29名に耳鼻科受診をお勧めし、31名が問題なしという結果でした。(その他、既に耳鼻科を受診された方、当教室の定期的な検査をお勧めした方もいました。)

きこえとことばの相談では、9名の申し込みがあり相談を行った結果、9名の方に通級をお勧めしました。

さくらんぼの会のお知らせ

「おにぎり、みそ汁づくり」

日時：7月8日(水)

午後3時15分～4時45分

場所：九小 家庭科室

内容：おにぎり と みそ汁作り

持ち物：上履き・水筒・エプロン・
三角巾・手ふきタオル



◇「きこえとことばの教室」って、どんなところ??

きこえとことばの教室で行っている、指導内容の一部を御紹介します。

難聴	構音(発音)	吃音	言語発達
☆定期的に聴力検査を行い、聴力管理をします。 ☆視覚的な教材や体験をもとに文作りや言葉の発達を促します。 ☆正しい発音の仕方、場に応じた声量の調整等ができるようにします。 ☆教科学習の補充をすることもあります。	☆吹き遊びやゲーム等を通して舌や口をたくさん動かし、発語器官がスムーズに動くように促します。 ☆正しい音を聞き分ける練習をします。 ☆正しい音ができるように単音から段階を追って練習します。 ☆体の緊張をほぐすため、遊びやリラクゼーションを取り入れることもあります。	☆ゆったりした環境の中で、自分の気持ちを素直に表現できるようにします。 ☆音読や発表の練習をします。 ☆吃音について学習をします。 ☆保護者と指導の共通理解を図り、家庭での接し方を共に考えます。	☆個々に合ったペースで関わる中で、話す楽しさを味わえるようにします。 ☆言葉で表現する力を育てたり語彙や知識を広げたりするために、言葉遊びや読み聞かせ、調べ学習等をします。 ☆楽しんで文字を読み書きできるように、個々に合った方法で学習します。



おすすめの絵本 紹介 『いいからいいから 1～4』 長谷川義史著 絵本館

「いいから いいから」なんと気持ちのよいことばでしょう。このおじいちゃんのおおらかさに、肩の力が抜けて、心がほぐれていきます。豊かな笑顔が生まれる絵本です。

“怒ってはいけない。だれかが怒ると、だれかにでんせんして、まただれかが 怒る・・・”

世界を平和にする本気のあいことば、「いいから いいから」。” おもしろい絵本です。